

## パブリックコメントの意見要旨および市の考え方

意見要旨	市の考え方
<p>観光戦略の推進について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リピーターを増やすのにアイデアやアンケートなどが必要かなと思う。</li> <li>・ 方向性は理解できたが具体案が見えない。</li> <li>・ まずは市民が楽しめる、くつろげるまちづくりを目指してください。</li> </ul>	<p>おうめ観光戦略の推進にあたり、今後の観光客へのアンケートや市民アンケートなどモニタリングを実施し観光振興に役立ててまいります。また、市民などで構成する懇談会を設置し、様々な意見を踏まえて進めてまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ターゲットとすべきは日帰り旅行者。</li> </ul>	<p>日帰り観光客数（来訪者数）も重要であると認識しております。地域経済への寄与を図るため、日帰り観光客よりも一人当たりの観光消費額が多い、宿泊者の増加を数値目標として位置付けいたしました。</p>
<p>連携体制の整備について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 商工会議所・観光協会や御岳観光協会などまとまってなく交流を感じない。</li> <li>・ 奥多摩町との協業を行うべき。</li> <li>・ 自然溪流の保全と水棲生物の生態系の維持を目指すために、河川管理事業者と一体となった取組が必要だ。</li> </ul>	<p>青梅市、青梅市観光協会、観光関連団体、事業者、市民などと連携して、おうめ観光戦略に定める4つの基本戦略に沿って施策に取り組んでまいります。また、奥多摩町など近隣市町村とも引き続き協力してまいります。</p>
<p>市民の協力について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民全員が観光大使になり、歓迎の雰囲気をつくる。市民たちに青梅市を宣伝してもらうのも良い方法だ。</li> <li>・ 地域に関わる人が行動し、その地域に居たいと思える街にするのが良いと思う。</li> <li>・ 地元住民の意向を置きつつ、地域の観光資源を最大限に引き出すような戦略的アプローチが求められる。</li> </ul>	<p>事業者、観光客、そして市民に対して、互恵的な関係（三方良し）を築くことを目指しています。また、市民の役割分担として、地域の自然や歴史・文化に触れ楽しみながら、主体的に地域の清掃活動、SNS等での情報発信、ガイドボランティアなどに取り組むことと位置づけいたしました。</p>
<p>観光資源の保全・保護について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光資源である自然環境を守るためには、観光施設の有料化をすべきである。</li> <li>・ 釣りは環境インパクトが少ない趣味であり、その状態を維持するために、自然環境を学ぶためのプログラムを設けていただきたい。</li> </ul>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進：施策1 持続可能な観光地経営の実施において、日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）にもづき、地域の自然や文化を尊重しながら観光地を整備・運営し、持続可能な観光地経営に取り組むこととしております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水上アクティビティについては、キャパシティオーバーとなっている。また、現時点で明確なルールはなく事業者のやりたい放題となっており、他のアクティビティに対する配慮は全く感じられない。アウトドア条例の導入を提案する。</li> <li>・ ラフティングボートが仕切りなしに流れてくることにより、その騒音が河原や周辺エリアに広がり、利用者や地元住民に不快感を与えている。また、流れてくるボートによって河原の状態も悪化し、安全な利用が難しい。</li> </ul>	<p>多摩川における釣り、ラフティングの状況については、課題であると認識しています。東京都の内水面協議会において、現在多摩川の利用について一定のルールづくりが進められていると伺っています。今後も引き続き連携してまいります。</p>
<p>観光マナーの普及・周知について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外国人に対して、地元の特徴やマナーについて普及するよう努めるべき。</li> </ul>	<p>【基本戦略3】市民、事業者と一体となったプロモーションの展開：施策2 レスポンシブルツーリズムの推進で、観光客の意識や行動が観光地形成につながることから環境保護、地域社会への尊重、文化遺産の保護といった責任ある旅行の啓発に取り組むこととしております。</p>

意見要旨	市の考え方
<p>魅力発信の強化について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青梅の良さを、市民も含め改めて再確認するようなキャッチコピーや、ポエムなど募集し活用しては。</li> <li>0meBlueグッズの製作をもっと行うべき。</li> <li>武蔵御嶽神社は犬と一緒に参拝できることや、青梅市立美術館の喫茶店からの眺望などをピーアールをすれば良い。</li> <li>青梅マラソンの機会などを捉えて観光のPRを行ってはいかがか。</li> <li>三島由紀夫や村上春樹などの作品に青梅が登場するので、案内板などで周知を図る。</li> <li>裏宿七兵衛などの青梅ゆかりの人物が出てくる大菩薩峠の巻や、小泉八雲の雪女などを紹介する。</li> <li>アートの街をもっと強くアピールする。</li> </ul>	<p>【基本戦略3】市民、事業者と一体となったプロモーションの展開：施策10meBlueによる地域プロモーションの推進として、事業具体化の中で検討してまいります。</p>
<p>観光施設の整備について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青梅のトイレは進んでいて快適と感じていただく整備を。</li> <li>梅の公園に四季折々の植物を植え、通年に渡り観光客に楽しんでもらう。</li> <li>道の駅を整備する。</li> </ul>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進：施策3観光施設の整備と維持管理の取組の中で施設整備については具体的に検討してまいります。</p> <p>道の駅については、年間を通じて賑わいが創出されることが期待できる一方で、集客には多くの駐車台数を確保できる広い敷地や交通渋滞等に配慮した立地条件であること、特産物等を年間を通じて安定的に供給できること、さらには、継続可能な運営であることなど多くの課題があると考えております。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>キャンプ場（グランピング施設）の整備を図る。</li> <li>ホテルおよび宿泊施設の不足を解消する。</li> <li>青梅インターチェンジにサービスエリアを作る。</li> <li>車中泊ができる施設を作る。</li> </ul>	<p>観光消費額を向上させるため、宿泊客数の増加と観光産業の高付加価値化に取り組むこととしております。</p>
<p>観光消費額の増加について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>駅周辺のもっと目立つ場所に土産物売り場を設ける。また、土産品の充実を図る。</li> <li>駅周辺で食事やお酒を楽しめるようにする。</li> <li>無人駅の車掌室をカフェに。</li> <li>地元レストランや食品業者と連携し、地域特産の川魚を使用した美味しい料理の提供を促進できる取組を検討してほしい。</li> </ul>	<p>【基本戦略4】観光資源の高付加価値化による収益力の向上：施策4地場産品を活用した土産品や商品開発で、土産品や商品開発に取り組むこととしています。</p>
<p>新たなイベントの実施について （おもな御意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「おうめバルウォーク」を開催してほしい。</li> <li>台湾のランタンまつりを青梅市でも開催を。</li> <li>ドイツのポッパルト市と姉妹都市なので、大体的に青梅産業観光まつりのようなドイツまつりを年に一度開いたらどうかと思う。</li> <li>ドイツと提携したクリスマスのオーナメントを普及した取組を進めるべき。</li> <li>青梅市在住の作家の岩下尚史氏と青梅の名所を巡るツアーを開いてほしいなどと思う。</li> <li>御朱印に着目したイベントを実施する。</li> <li>自然豊かなので、親子虫取り観察会などをやった方がいいかなと思います。</li> <li>犬と猫と関連する神社があることから、全国より犬派、猫派の方を集めてそれぞれの良さを議論しあうイベントを開催する。</li> <li>親子虫取り観察会を開催するといひ。</li> </ul>	<p>おうめ観光戦略を進めていく中で、アイデアを活かすよう検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>篠原ともえさんが親善大使なので、1日講師をお願いしたら。</li> </ul>	<p>篠原ともえ氏には青梅市親善大使として、市のプロモーションに御協力していただいております。令和5（2023）年度は、新1年生のランドセルカバーのデザインをしていただきました。</p>

意見要旨	市の考え方
<p>観光資源の有効活用について (おもな御意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発想を変え、既存のモノを活用しながら、新しい観光資源を作り出して行くことが必要だと思います。ドラマ・アニメ、映画のロケ地として売り出し、ファンによる聖地巡礼を促すことを提案したい。</li> <li>多摩川、山々、円形に広い空、雨上がりに山々から立ち昇る霧、多摩川を覆う雲海のような川霧、それぞれを観て楽しめる場所が無い。</li> <li>都心の人が、気軽に自然や神社仏閣、懐かしい街並みに触れ合える、背伸びしないホッとする「まち」。</li> </ul>	<p>【基本戦略4】観光資源の高付加価値化による収益力の向上：施策1観光資源を掛け合わせたコンテンツ開発の取組で検討を進めてまいります。</p>
<p>公共交通機関との連携について (おもな御意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>御嶽駅のバリアフリー化を行う。</li> </ul>	<p>御嶽駅のエレベーター等バリアフリー対応については、JRに協議、要望等しており、引き続き働き掛けを行ってまいります。</p>
<p>交通環境の整備について (おもな御意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東青梅駅周辺は、踏切があり、電車通過すると渋滞する。</li> <li>電車やバスの本数が少なく、待ち時間が長い。</li> <li>青梅駅前や観光地周辺に駐車場が少ないため整備してほしい。</li> <li>観光施設を結ぶ、巡回バス、1日フリーパスタクシーの走行など、ハイカー、外国人観光客に寄り添う、交通手段を整備する。</li> <li>観光に力を入れるのならコミュニティバスを運行すべきだと思う。</li> </ul>	<p>【基本戦略1】持続可能な観光地づくりの推進：施策4地域交通と連携した観光交通の充実として、周遊性を高めるため、地域公共交通と連携し、公共交通機関の利用促進を図ることとしております。</p>
<p>インバウンド対応の強化について (おもな御意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光情報を英語対応とする。</li> <li>外国人の旅行ガイドブックとして広いシェアを持つ媒体にアピールしてみたいかがか。</li> <li>市内の観光地でも案内の多言語化が進んでいないと感じる。</li> <li>天空芸者ナイトで、日本刀を活用し外国人誘致を行ってはいかがか。</li> </ul>	<p>【基本戦略2】インバウンド対応の推進：施策2インバウンド向け受け入れ環境整備として、外国人観光客が訪れやすく、快適に過ごせるような環境の充実を図ることとしております。</p>
<p>パブリック・コメントの実施について (おもな御意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前回投稿させていただきましたが、それに対するコメントも何もいただいていません。</li> </ul>	<p>おうめ観光戦略2024-2028に対するパブリックコメントは今回が初めての実施となります。なお、個別の回答は行いません。御理解をいただきますようお願いいたします。</p>
<p>その他 (おもな御意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電柱の地中化を進めて景観を良くしてほしい。</li> <li>青梅駅周辺が、シャッター街になってしまって寂しいです。もっと、若者がたくさん来てもらえる様なしゃれたお店を誘致して欲しいです。</li> <li>昭和レトロという街並みになっていますが、お店自体が新しいものが無く、若者が行ってもあまり楽しめない気がします。観光スポットとしての青梅駅周辺をもう少し変えた方がいいと思います。</li> <li>お台場の近くにある青海はあおみと読むんですね。ヤフーニュースでアイドルのイベントで間違えて青梅に来ちゃったなどを見ました。</li> </ul>	<p>御意見として伺います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>都内より1時間の立地を活かし、テレワークステーションの新設はいかがか。</li> <li>観光を広義にとらえて、イベントなども重要だが、東青梅に計画中のホールについて、今後の展開を見ることができない。</li> </ul>	<p>御嶽山の宿坊などではWi-Fiが整備されるなど、テレワークだけでなく、ワーケーション対応が図られています。</p> <p>新市民ホールを含む文化複合施設については、現在、整備基本計画の策定を行っております。整備の進捗については、青梅市教育委員会のホームページに掲載しております。</p>

※ 意見要旨は、青梅市の責任により整理しています。